

# 平成30年度 にっしん観光まちづくり協会事業計画書

本協会の規約第3条で示している目的の実現に向け、平成30年度は、次の事業を実施し、基盤を作る。

## 1. 観光まちづくり推進事業

平成29年度に引き続き、「ぐるぐる NISSHIN まちミル博覧会」を開催する。これによって、観光まちづくりの担い手（パートナー）の発掘と人材ネットワークの形成、市内の起業・創業者の育成を図る。また、市内外からの来訪者に日進の魅力や素晴らしさを知る機会を提供すると同時に、来訪者を迎え入れた観光まちづくりの担い手（パートナー）も改めてその地域の素晴らしさを再認識する機会を創出し、お互いに癒し、癒される関係により市民の役立ち感の醸成、幸福度の向上につなげる。

## 2. 観光まちづくり人材育成事業

市民の観光ホスピタリティの意識を高め、観光まちづくりへの参加意識の向上を図るため、市内にある大学との連携・協働による観光人材の育成講座を開催するなど、観光まちづくり人材を育成する。

## 3. 観光関連情報の収集発信

日進市のイメージを伝え、市内外からの誘客促進を図るため、にっしん観光HP「ぐるぐる NISSHIN」やフェイスブック、新聞等のマスコミ、CATV、観光パンフレットや「ぐるぐる NISSHIN まちミル博覧会」パンフレット、愛知ディステーションキャンペーンへの参加など多様な媒体や機会を活用して、にっしんの魅力資源や観光交流情報を発信する。このため、市民や市民団体、地域団体、地元企業・事業者、大学や経済団体商工会、政策金融公庫などと連携・協働し、観光資源の発掘や特産品の開発等を進める。

## 4. 組織運営及び組織体制の強化

「ぐるぐる NISSHIN まちミル博覧会」のパートナーやプログラム参加者を対象としたアンケート結果分析や、にっしん観光HP「ぐるぐる NISSHIN」やフェイスブックのアクセス状況分析などを通じて、各種事業の実施状況の点検と実施後の成果を評価し、次の事業展開につなげていくPDCAサイクルの確立に努める。また、組織力を強化するため、会員の拡大に努めるとともに、関係機関からの補助金の確保など運営基盤の安定化を図る。さらに、本協会の法人化、「にっしん版DMO」の設立に向け、日本版DMOの候補となりうる法人の検討及び登録申請に努める。

## 5. その他

本協会の規約第3条で示している目的の実現のため、日進市や本協会の置かれている状況や社会ニーズ等に臨機応変に対応しながら、その他必要と認められる事業を推進する。